

広報

えびの

12

広報えびの 12月号
2010 December
No.530
平成22年12月21日発行

地球温暖化防止のために
今、私たちにできること [P2～P5]

地球温暖化防止活動推進員です

地域での地球温暖化の現状や地球温暖化対策に関する知識の普及を行うため、えびの市では4人の方が宮崎県知事から地球温暖化推進委員の委嘱を受けました(9月3日付)。

推進委員の家庭や職場での身近なエコについて聞いてみました。



西原美穂子さん(上上江区)
料理で出る生ごみなどで肥料を作り家庭菜園で利用しています。また、廃油などを利用し、石けんなどを作り活用しています。エコは、一人ひとりの心がけでできますので、皆さんも、ぜひチャレンジしてみてください。



田中フサ子さん(飯野・麓区)
家庭のごみの減量、エコバックの使用などで「資源を大切に」に心をかけています。エコを勉強しながらエコに取り組んでいます。エコについては、工夫と習慣づけが大事だと思いますので、皆さんも一緒にチャレンジしていきませんか。



七海アイ子さん(永山区)
省エネ家計簿をつけています。毎月の電気・ガス・水道などの請求書などの数値を記入し、その月の二酸化炭素排出量が計算できます。その月、二酸化炭素排出量が多いと感じた時は、コンセントをこまめに抜いたりして工夫しています。



吉川美子さん(えびの市農協)
職場では、昼休みに消灯を行うなどエコを実践しています。また、JA女性部では、環境に優しい洗剤、ごみを少なくする商品の共同購入、マイはし・マイ皿の持参等を心がけています。今後は、職場と地域にエコの輪を広げていこうと思います。



ごみの分別もエコにつながります

地球温暖化防止のために
今、私たちにできること

地球温暖化って何？

地球温暖化は、大気中の二酸化炭素など温室効果ガスの大気中濃度が増加し、これに伴って太陽からの日射や地表から放射する熱の一部がバランスを超えて温室効果ガスに吸収されることにより地表の温度が上昇する現象です。

【地球温暖化を止めるには】

地球温暖化は、人間が生活することで発生する温室効果ガスが主因となって引き起こされると考えられています。

地球温暖化を引き起こすといわれる温室効果ガスのうち約90%が二酸化炭素です。地球温暖化の進行を止めるためには、それぞれの家庭で省エネルギーに努め二酸化炭素の排出量を削減することが大切です。

【家庭で排出される二酸化炭素】

家庭で石油ストーブを使用する際は、灯油の燃焼により二酸化炭素が排出されます。テレビや電化製品の使用では二酸化炭素は直接は排出されませんが、電気を供給している火力発電所で二酸化炭素が排出されます。また、通勤や買い物で使う自動車でも二酸化炭素は排出されます。

このように、日常生活の中でさまざまな形で二酸化炭素が排出されています。家庭からの二酸化炭素の排出量は、日本全体の約21%を占めています。

【身の回りから始めるエコ】

最近、テレビなどで「エコ」と耳にすることが多くあると思います。この「エコ」はエコロジー(ecology)からきています。エコロジーとは生態学という意味で、自然環境を保護し、人間の生活との共存を目指すという考え方です。

私たちの生活から出る二酸化炭素の排出量を減らすためには現在の生活環境を見直す必要があります。省エネなど日々のちょっとした気

遣いが積み重なれば二酸化炭素の大きな削減になります。また、みんなが実践すれば効果も絶大です。例えば、上の写真のように、ごみの分別もエコにつながります。私たちが何気に生活している中に、さまざまな形でエコにつながるものが、かくれています。まずは、自分からできることを行動に移すことが地球温暖化防止の第一歩です。

次のページでは、私たちの身の回りで今からできる「エコ」について紹介します。

省エネ家計簿にチャレンジ

省エネ家計簿とは、二酸化炭素の排出量を削減するために家庭で使用する電気やガス、灯油などについて月々の使用量を記入し、二酸化炭素量の排出量をチェックするものです。皆さんも我が家の二酸化炭素排出量をチェックしてみませんか。

【記入方法】

- 電気、ガス、水道の使用量は毎月の請求書を見てください。
- 灯油、ガソリンの使用量は領収書で確認してください。
- それぞれの使用量に二酸化炭素排出係数をかけると、1か月の二酸化炭素排出量が計算できます。
- ※二酸化炭素排出係数とは、電気などの単位使用量当たりから排出される二酸化炭素の重さを求めるための数字です。

1. 下記計算表の四角の枠の中に

- ①「利用月」
- ②「使用量」
- ③「金額」

を記入しましょう。

※「使用量」、「金額は」、毎月の請求書・領収書で確認してください。

2. 記入をしたら計算をしてください。その月の二酸化炭素排出量と光熱費の利用料金がわかります。

3. 月々の二酸化炭素排出量や利用料金を比較することで、「二酸化炭素排出が多かった翌月は、工夫して省エネに取り組む」などの目安にしてください。また、二酸化炭素排出量が少ないと利用料金も少なくなるので利用料金の節約の目安にもなります。

○省エネ家計簿

項目	[] 月 分		
	1か月の使用量×二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量	金額
電気	[] (キロワット) × 0.33 =	[] キログラム	[] 円
プロパンガス	[] (立方尺) × 6.30 =	[] キログラム	[] 円
灯油	[] (リットル) × 2.50 =	[] キログラム	[] 円
水道	[] (立方尺) × 0.58 =	[] キログラム	[] 円
ガソリン〔軽油〕	[] (リットル) × 0.58 =	[] キログラム	[] 円
合計		[] キログラム	[] 円

【お問い合わせ先】
市民課生活環境係
☎ 35-1111
(内線285・286)

【私たちにできること】
地球温暖化防止というと規模が大きすぎてしまい「私がいなくても誰かしてくれる」「普段の生活でも何支障がないからしなくても…」と、考えがちです。
しかし、将来自分の生活に降りかかってくるかもしれない問題を人任せにしてよいのでしょうか。
日々のちょっとした取り組みで二酸化炭素排出量は削減できます。
まずは、一人ひとりの具体的なアクション（行動）が必要です。自分ができることから行動に移してみてください。

省エネにチャレンジ

省エネには、いろいろあります。ここで紹介するエコは、ほんの一部に過ぎません。工夫によりいろいろなエコができます。

① 温度調節で減らそう CO2 冬に汗、かいていませんか

冷房 28℃、暖房 20℃に

冬に部屋の中で汗をかいたり、夏にエアコンで体調を崩したりしている人がいます。冷暖房の設定温度を控えるだけでCO2の削減になります。エアコンのフィルターもこまめに掃除して、機能効率を高めると効果が上がります。



② テレビを消して減らそう CO2 見てますか。そのテレビ

つけっぱなしは厳禁です

なにげなくテレビを見ている時はありませんか。また、テレビをつけたままで家で行動していませんか。テレビの電源を切ることでCO2を削減できます。見る時間を1日1時間短縮するだけでCO2の削減と電気代の削減になります。



③ 車の使い方減らそう CO2 運転はやさしく

地球にやさしいエコドライブ

ガソリンは、アイドリング時にも消費されます。停車中はエンジンを切る。やさしい発進と加減速の少ない運転を心掛けてください。エアコンの使用を控えることでさらにCO2の削減になります。



④ 買い物とごみで減らそう CO2 必要ですかレジ袋

買い物はエコバックで

日本のレジ袋消費量は、年間約470億枚、1日1人約1枚使っていることになりました。家で不要になったレジ袋等を廃棄する際、CO2を排出しています。レジ袋を減らせばCO2は削減できます。



⑤ 料理で減らそう CO2 時間短縮にもなります

レンジでの下ごしらえ

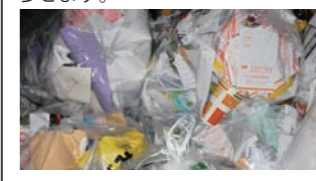
野菜の下ごしらえはガスコンロでなく、なるべく電子レンジを使うようにしてください。料理時間も短縮され、CO2の削減にもなります。ガス代の節約にもなります。



⑥ ごみで減らそう CO2 ごみ出し過ぎていませんか

1週間のごみの量を5キロ減らす

1週間のごみの量を5キロ減らすだけでCO2の削減になります。ごみを処分するときCO2を排出しています。生ごみなどは、肥料にするなど、工夫でごみの量を減らせます。



地球温暖化防止のために
今からできる「エネ」

功績をたたえて

平成22年度えびの市市民表彰として、次の5人の方が表彰されました。皆さん、地方自治、教育・芸術・文化や福祉など、さまざまな分野で長年貢献されてきた方々です。今年度は、市制施行40周年を記念して、団体表彰も行いました。表彰式は、11月28日市制施行40周年記念式典で行われました。

今回、表彰を受けられた皆さんをご紹介します。

公共福祉部門



菌田タヅさん
[えびの市向江・89歳]

【功績】 小児科医・内科医として地域医療に従事され、学校医・乳幼児健診等に尽力。後年は、「特別養護老人ホーム涼風園」の園長を務め、各種委員会等で福祉・医療施策への提言などを行い、社会福祉の向上に貢献。

公共福祉部門



関田玲子さん
[えびの市小田・79歳]

【功績】 母子相談員として、母子世帯の福祉の向上に精励。また、市母子寡婦父子福祉連絡協議会会長として、ひとり親家族の福祉の向上にも貢献。

市制施行40周年記念団体表彰



市史談会機関誌「えびの」

えびの市史談会

【功績】 市史談会は郷土の文化財の研究や保存、歴史学級による各地の史跡めぐり、各種研究会や講演会等に地道な活動を継続。機関誌「えびの」も第44号まで発刊し、文化の振興に貢献。

地方自治部門



坂本茂さん
[えびの市原田・83歳]

【功績】 「えびの市ひむかづくり運動市民会議、えびの市元気なまちづくり市民会議」の会長として地域振興、市自治基本条例の制定に尽力。住民の手による条例づくりに貢献。また、市社会福祉協議会会長などを歴任、福祉部門にも貢献。

教育・芸術・体育・文化部門



山下常昌さん
[宮崎市潮見町・84歳]

【功績】 市の郷土芸能保護・保存について尽力。平成元年から市史談会に参画。会長などを歴任され会の発展に尽力。西川北区の郷土芸能「鎌とぎ踊り」などの指導を行い、「西川北今昔」をはじめ各種の執筆編集にあたる。

教育・芸術・体育・文化部門



谷口ヒデ子さん
[えびの市原田・79歳]

【功績】 市地域婦人連絡協議会に参画。副会長などを歴任。会の発展に寄与し、地域婦人会活動の普及向上に貢献。また、市体育指導員、市少年指導員、明るい選挙えびの市推進協議会委員、社会教育委員などを務め、社会教育に貢献。



- ① 式辞を読み上げる市長
- ② 市民憲章を2人で朗読。
上江中学校2年宮路隆世さん、星指果穂さん
- ③ 客席に降り、もちをまく田の神舞演者
- ④ 飯野中学校3年2組による合唱
- ⑤ 感動のフィナーレ

えびの市が昭和45年12月1日に市制を施行してから40年が経過しました。11月28日、市制施行40周年記念式典が、文化センターで行われました。

式典には、来賓者や招待者、市民など約500人が出席。40年の節目の年を祝いました。

式典では、上江中学校2年生の星指果穂さんと宮路隆世さんが「自然を守り緑豊かなまちをつくりましょう」と市民憲章を朗読。村岡市長が「今年、えびの市で発生した口蹄疫でえびの市民の強いきずなど地域への誇りを再確認することができました。このきずなど誇りは、10年後20年後のえびの市への強いメッセージになると思います。次世代を担う子どもたちのためにも行政、市民一丸となって明るいえびの市を作っていきます」とあいさつしました。

式典後、アトラクションの部が開

【キャッチフレーズ】
ありがとう！
夢をつないで40年



かれ、市制施行40周年記念事業企画委員でチームリーダーの松下大祐さんが、委員の紹介と市制施行40周年で作った「みなほ」の紹介を行いました。

市制施行40周年記念事業企画委員は、行政と市民活動団体等で構成され、事業の企画立案などを行い、市制施行事業の一環で着ぐるみの「みなほ」の作成を提案しました。

また、公募した40周年記念キャッチフレーズに採用された山下順一郎さん（山内区）、真幸中学校2年1組（代表して永野百恵さん）に賞状などが渡されました。

ありがとう！ 夢をつないで40年

えびの市市制施行40周年記念式典

徹底しよう家畜衛生対策

毎月20日は県内一斉消毒の日です

【お問い合わせ先】

市役所畜産農林課畜産振興室
☎ 35-1111 (内線 222)

宮崎県農政水産部 畜産課 衛生防疫担当
☎ 0985-26-7139

未然に防ごう口蹄疫

こうていえき

韓国では、本年1月に口蹄疫が発生し、6月にはいったん終息したものの、11月に再発が確認されました。アジア周辺諸国では、依然として口蹄疫が発生していることから、畜産農家の皆さんは、引き続き、飼養衛生管理の徹底や早期発見のための監視の強化をお願いします。

毎月20日は、県内一斉消毒の日です。消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。

口蹄疫の防疫活動中、ウイルスを侵入させないために、頑張っていたあの時を思い出してください。

農場を守るには、消毒の徹底をはじめ、飼養衛生管理基準の遵守が大切です！

具体的には、左記の取り組みを行います。

●防疫方法

畜舎の消毒	・出荷後、敷料を除去した空の畜舎などを、動力噴霧機により、洗浄・消毒を行います。動噴がない場合は、消毒薬をジョウロなどで散布しましょう。
消石灰散布	・車両が入ってくる農場入口に、全体的に白くなるように散布します。
踏み込み消毒槽の点検	・畜舎入り口の踏み込み消毒槽を点検し、消毒薬を確認しましょう。 ・踏み込み消毒槽は必ず設置するようにし、消毒薬が汚れたらすぐに取り替えるようにします。
畜舎周囲の清掃	・畜舎周囲の除草や草刈り等を含めた環境の整備に努めましょう。 ・畜舎消毒や踏み込み消毒槽の点検は消毒の日に限らず、随時行うことが大切です。

防ごう鳥インフルエンザ

11月29日、島根県で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

今回分離されたウイルスの遺伝子解析を独立行政法人農研機構動物衛生研究所にて実施した結果、12月2日、当該ウイルスが強毒タイプであることが確認されました。また、本年10月に北海道で野生の鴨のフンから分離されたウイルスと極めて近縁であることも判明しています。

アジア周辺諸国では、依然として高病原性鳥インフルエンザが発生しています。畜産農家の皆さんは、引き続き、飼養衛生管理の徹底や早期発見に万全を期すようお願いいたします。

●防疫方法

人・車両の立入制限	・部外者の立入を制限すること。入場させる場合には、日時や氏名等を記録するとともに、専用長靴や専用服への着替えを実施すること。
消毒の徹底	・畜舎周囲や農場出入口での部外者並びに車両の消毒を確実に実施すること。
野鳥等野生生物の侵入防止	・防鳥ネットの整備等により野鳥の畜舎への侵入を防止する。 ・防鳥ネットに破れがないかなど野鳥等の侵入防止対策を点検する。
畜舎周囲の清掃	・畜舎周囲の除草や草刈り等を含めた環境の整備に努めましょう。 ・畜舎消毒や踏み込み消毒槽の点検は消毒の日に限らず、随時行うことが大切です。 ・畜舎周囲に穀類等のエサや生ごみ等の野生生物を誘引するものを置かず、清潔を保つ。
疾病の早期発見 早期通報の徹底	・家畜の健康観察を徹底し、異常家畜を見つけたら、直ちに獣医師または最寄りの家畜保健衛生所に通報してください。

図書館の情報流出について 深くおわび申し上げます

市民図書館ホームページからの個人情報流出につきまして、図書館利用者をはじめ、多くの皆様に、ご心配とご迷惑をおかけしました。心より深くおわび申し上げます。

市教育委員会では、流出発覚後、流出情報の範囲、流出先の特定、原因等の内部調査を行ってきました。さらに、第3者の専門セキュリティ業者による調査も行いました。

調査結果は次のとおりです。

■流出した個人情報
・えびの市民図書館の個人情報流出件数 3622件 (2761人)

・えびの市民図書館以外の図書館の個人情報流出件数 251件 (224人)

■流出の原因
①市の図書館システムの保守委託業者が、図書館の蔵書検索用インターネットサーバ上に、置いてはならない個人情報等を置いていた。

②委託業者が蔵書検索システム構築時に、インターネットサーバに対し、特定の手順を踏むことで、不特定多数の者がデータに接触できる設定していた。

③えびの市に納品された三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社製の図書館システムに、他の自治体(愛知県岡崎市、東京都中野区)の個人情報等が混入していた。

調査の結果、情報が直接流出した先は、1件であることが判明しています。情報を入力された方とは、すでに連絡がとれており、第3者へデータを譲渡しないことを確約いただいています。今後、データの消去を依頼する予定で、教育委員会では、これ以上情報が出回らないように万全を尽くします。



市教育委員会、市民図書館では、このようなことが2度と起らないよう、個人情報の保護、委託先管理に強化した体制で取り組みます。誠に申し訳ありませんでした。

【お問い合わせ先】
えびの市教育委員会
社会教育課
☎ 35-2268

市民図書館ホームページから、通常どおりの収集を行います。

■年末年始の美化センター受け入れ
年末年始の美化センターの受け入れは、次のとおりです。

▼年末は、12月30日(木)の午前中までです。

▼年始は、1月4日(火)からになります。

※年末は利用者が大変多く混雑が予想されます。市の指定袋にしっかりと分別をして、種類ごとに寄せて、余裕を持って搬入してください。ご協力をお願いします。

年末のし尿くみ取り
し尿のくみ取りは、12月29日(水)までです。許可業者にくみ取りを依頼してください。(許可業者) 小林衛生公社
☎ 23-2429

【お問い合わせ先】
えびの市美化センター(環境業務課)
☎ 33-5782

年末年始のごみの収集

■年末特別収集
年末年始のごみの収集は次のとおりです。

▼12月29日(水)
「燃やせないごみ」と「プラスチック製容器包装」を市内全域収集します。

▼12月30日(木)
「燃やせるごみ」と「空き缶・空きびん」を市内全域収集します。

※当日の午前8時30分までに地区ステーションに出してください。なお、資源ステーションに出すことになっているごみは、収集しませんのでご注意ください。

■年始のごみ収集
1月4日(火)から、通常どおりの収集を行います。

■年末年始の美化センター受け入れ
年末年始の美化センターの受け入れは、次のとおりです。

▼年末は、12月30日(木)の午前中までです。

▼年始は、1月4日(火)からになります。

※年末は利用者が大変多く混雑が予想されます。市の指定袋にしっかりと分別をして、種類ごとに寄せて、余裕を持って搬入してください。ご協力をお願いします。

年末のし尿くみ取り
し尿のくみ取りは、12月29日(水)までです。許可業者にくみ取りを依頼してください。(許可業者) 小林衛生公社
☎ 23-2429

【お問い合わせ先】
えびの市美化センター(環境業務課)
☎ 33-5782



市税の滞納整理を強化します

自動車差押用タイヤロック装置購入



タイヤロック装置使用例

税務課収納対策室では、納期内に市税を納付している大多数の納税者との公平を保つため、滞納者に対しての滞納整理（差押等）を強化しています。市税は、福祉や教育などに使われる非常に貴重な自主財源です。市税の滞納は、このような財源が損なわれるだけではありません。滞納整理には、多額の費用がかかるため、市にとって大きな損失となります。最終的には市民全体の不利益となります。

支払い能力があるにもかかわらず納付がない場合は、法律の定めにより滞納された方の財産（給与・不動産・預貯金・その他）を差し押さえ、換価（公売等）する滞納処分を行います。税務課収納対策室では、今年度、徴収強化の一環として、タイヤロック装置を購入しました。今後、装置を活用した自動車の差し押さえを行います。納税は、国民の義務です。市税の納期内納付にご協力をお願いします。

LP ガスを災害時に供給します

災害時における LP ガス供給活動調印式



調印を結ぶ市長と宮崎県エルピーガス協会えびの支部長

市は、「災害時における LP ガス供給活動等に関する協定」を11月10日、社団法人宮崎県エルピーガス協会えびの支部と締結しました。この協定は、地震、風水害等の災害が発生した場合、避難所や地域で LP ガス等が必要とする場所に、炊き出しや暖房の LP ガスの供給や必要な資材や器具類等の提供をするためのものです。協定にあたり市長は「全国的にさまざまな自然災害が発生しています。大雨や

集中豪雨、台風等いつ発生するか分かりません。災害に対する備えを整えておくことが重要です。万が一、災害等が発生した場合は有効活用させていただきま

同協会えびの支部長原口陽一さんは「過去の災害時など、積極的に協力してきました。今回の正式な協定により行政と力を合わせ、災害時の早いライフライン復旧に役立ててください」とあいさつしました。

社会福祉の増進に尽力します

民生委員児童委員委嘱状交付式

【飯野地区】

担当区	氏名	担当区	氏名
堀浦	川野記代	西上江・中上江	園田軍志
上大河平	溝口順昭	上上江	松元勝子
下大河平	畑田蓉子	上上江	時吉楠男
下大河平	川野貞夫	駅前	森山エミ子
杉水流・五日市	外赤純子	駅前	瀬戸崎恵子
東原田	伊地知みどり	上原田	伊地知興子
麓	坂元真	中原田	今村守
麓	濱田喜八郎	南原田	武田クミ子
町・片馬場	上原勝己	南原田	齊藤克子
町	山本みどり	田代	上野憲昭
前田・坂元	濱脇千秋	出水	田中律子
芋畑・高野	吹上廣美	末永	永前久美子
大明司・山内	黒木イツ子	白鳥	坪倉俊夫
池島・今西	福満悦子		

【加久藤地区】

担当区	氏名	担当区	氏名
松原・麓	山内勇	大溝原・灰塚	前田寛道
前松原	佐藤以津子	永山	山口政徳
中島	高野清廣	湯田	菅野嘉雄
中島	山本靖子	東川北	山下良政
西郷	園田 求	榎田・牧ノ原	榎園賢二
栗下	上谷川則男	東長江浦上・下	吉村重徳
西長江浦上・下	栗下軍治	尾八重野	稲泉真理子

【真幸地区】

担当区	氏名	担当区	氏名
水流	鬼塚サヨ	京町	宮崎久子
南・北昌明司	野田幸一	京町	大城戸光子
東・中内堅	弓場岩男	上向江・下浦	佐尾連
西内堅	赤塚一廣	中浦	下原武助
溝ノ口・北岡松	下原逸男	上浦	田畑ミエ子
南岡松	川路守	上島内	徳持須磨子
柳水流・亀沢	境田弘子	下島内	福元繼義
京町	徳澄涼子	西川北	黒木道博

【主任児童委員】

担当区	氏名	担当区	氏名
飯野校区	山内節子	加久藤校区	森田郷子
上江校区	山本ハヤ子	真幸校区	藤崎典子

民生委員児童委員は、厚生労働大臣からその任務を委嘱され、一定の担当地区を持ち、市民の皆さんが安心して暮らせるようお手伝いをしています。児童委員は、民生委員が兼ねており、担当地区を持つ児童委員と、担当区域を持たずに児童問題を専門的に担当する主任児童委員がいます。

12月1日、57人の民生委員児童委員と4人の主任児童委員に委嘱状が交付されました。民生委員児童委員には報酬はなく、活動に必要な交通費等以外はボランティアで活動します。任期は3年です。同委員は、地域に住んでいる方の福祉に関する問題や要望を調査する相談活動を行います。生活に困った人や高齢者・障害者・児童・生徒・ひとり親世帯などの方から相談を受け、その解決のお手伝いをします。

しかし、相談によっては、その場で解決できないこともあります。その時は、専門機関を紹介するなど、解決に向けてのお手伝いをします。プライバシーは尊重しますのでお気軽にご相談ください。今回、新たに委嘱を受けた民生委員児童委員を紹介します。（左表）



委嘱状の交付を受ける民生委員児童委員協議会会長川野貞夫さん

熊本で京町温泉をPR

京町温泉旅館組合がPR活動



熊本市内での京町温泉やえびの市のPR活動

京町温泉旅館組合とえびの市観光協会が、12月6日、熊本県球磨郡や熊本市で、京町温泉やえびの市のPR活動を行いました。

午前中は、球磨郡錦町や相良村など、6つの役場を訪問。組合員は「京町温泉は泉質も大変良く、また、3月31日まで鍋まつりを開催しています。温泉とおいしい鍋をご用意しています。ぜひ、お越しください」と、京町温泉をPRしました。

また、午後からは熊本市で、熊本県民テレビに生出演。市制施行40周年マスコットキャラクターの「みなほ」も登場し、京町温泉やえびの市をPRしてきました。

同組合の土器武敏組合長は「久しぶりに球磨郡を回ってみて、『昔はよく京町温泉を利用していた』という声を聞きました。逆に言うとおそらく京町温泉を利用していないということ。過去の思い出を振り返り、また来ていただくきっかけになったのではないのでしょうか」と話していました。

鼓笛隊セットのプレゼント

幼年消防用活動資器材を整備



寄贈の鼓笛セットを身につけた子どもたちと市長

鼓笛隊セットが、11月24日、なかよし保育園に贈られました。

これは、財団法人日本防火協会の民間防火組織等の育成強化を目的とした防火・防災普及啓発推進事業の助成(宝くじ助成)を受け、贈られたものです。

贈られたのは、バトン、マーチンググキーボード、ベスト、ベレー帽などです。今回、鼓笛隊の楽器等を整備したことにより、市内5か所すべての保育園に鼓笛隊セットが整備されました。保育園の運動会や発表会の活動はもちろん、防災や防犯、交通安全を呼びかけるパレード等にも参加し、防災啓発普及活動に役立てられています。

贈呈式で市長は「楽しく練習し、早くうまくなってください。うまくなったら演奏を見せてください」とあいさつしました。

なかよし保育園の玉村キクエ園長は「新しい鼓笛隊セットをもらい子どもたちも喜んでいきます。火の怖さや使い方など勉強しながら大切に使用してもらいます」と話していました。

家庭教育学級通信

◎家庭教育学級の紹介



布草履の製作に挑む学級生



飯野中学校家庭教育学級長 林小百合さん

飯野中学校は、生徒数250人、PTA戸数は224戸で、市内では最も大きな中学校です。

しかし、家庭教育学級は毎回20数人程度の参加者で、あまり多いとは言えません。そこで、各学級(9学級)に2人ずつ家庭教育学級生を割り当てています。

家庭教育学級を開設する時は、全保護者に案内しますが、毎回ほとんどの家庭教育学級生の参加があります。学級生の連帯意識が強く、いつも和気あいあいとした雰囲気の中で、楽しく活動をしています。

本年度は、口蹄疫による防疫関係のため、本格的な活動が9月からになりました。活動は遅れましたが、現在まで「親育て講座」(飯野小中合同)や「布草履の創作活動」、「人権学習」(講師 市人権啓発室 盛永室長)を行いました。どの講座も充実したものでありました。

今後は、12月末に料理教室、2月に本年度の反省会を計画しています。

このような活動を通して、交流を深めながら、個々の家庭教育力の向上に努め、皆さんから「楽しかった」と言ってもらえるように取り組んでいきたいと思っています。

今年のおいしいお米No.1 は的場さん

第6回えびの市米・食味コンクール



味以外の見た目、臭い等を吟味する五つ星マイスター藤木明さん

第6回えびの市米・食味コンクールが、11月20日、えびの市農業協同組合本店で行われました。

今では、味と品質の良さが県内外に広く知られてきているえびの産「ヒノヒカリ」を、さらに全国に通用するものにしてようと毎年実施されています。

今年は、過去最高の342点の応募がありました。食味コンクールは、まず、食味計・審査員による予備審査が行われ、342点から5点に選抜されます。

選抜された5点の米は、生産者や農業関係者、五つ星マイスターの藤木明さん、消費者など80人の審査員により米の外観、香り、味などが審査されました。

審査の結果、今年最優秀賞は、的場恒夫さん(西長江浦区)が生産した米でした。

的場さんは「すばらしい賞をいただき大変驚いています。水管理や土壌管理を工夫したのが良かったのではないかと思います」と話していました。

えびの
四季彩色
Seasons Color of Ebino

消防出初式

写真／2010出初式。消防団員による一斉放水。



今年の消防出初式

日時	平成23年1月9日(日) 午前8時50分～(※一斉放水は午前10時30分ごろ)
会場	湯田橋下流河川敷 (グリーンパークえびの前)
内容	分列行進、機械器具点検、団員による一斉放水、 防災ヘリとバイク隊による山岳遭難救出訓練など。



えびの自慢のおいしい料理

◎今月一品 (サトイモの揚げ煮)

レシピ

【材料】(4人分)
サトイモ(小さいもの)..... 200g
片栗粉..... 適宜
揚げ油..... 適宜
A: 薄口しょうゆ(1/4カップ)、砂糖(大さじ3)、みりん(大さじ1/2)、酒(大さじ1/2)

【作り方】

- ①サトイモは皮のまま水から一緒に茹で、煮えたら皮をむく。
- ②①のサトイモに片栗粉をまぶしてきつね色になるまで油で揚げる。
- ③Aの調味料を混ぜ、火にかけて沸騰させ、火を止める。
- ④③で作った調味料に②のイモを入れ混ぜる。

今月紹介するのは、えびの市食生活改善推進員でつくった「サトイモの揚げ煮」です。
サトイモはでんぷんを主成分とし、低カロリーで食物繊維も豊富です。独特のぬめりがありますが、これは、ムチン、ガラクトタンという成分によるものです。ムチンには消化促進、ガラクトタンには、免疫力向上作用があるとされています。調理のポイント、サトイモを皮ごと煮ることです。



【紹介者】 えびの市食生活改善推進員
稲泉真理子さん 永吉正子さん 上谷川スミ子さん

えびのののの
つまがも
まん
「えびのうまいもの」
vol.32



男女共同参画について話す佐藤さん

佐藤以津子さん

学びたいと思う気持ちを大切に

Itsuko Satou
さとう・いつこ / 61歳 / 加久藤前松原区 / 趣味は、ガーデニング (バラに囲まれた庭作りをしています)

「男女共同参画をもっと学びたいというみんなの気持ちの一つになった時、みんなが結成したグループです」と話すのは、きさらぎ会代表佐藤以津子さん (前松原区・平成22年度代表) です。

同参画セミナーを受講した受講生が、引き続き男女共同参画を学習したいという共通の思いから、平成18年2月に結成されました。

「毎月1回定例会を行い、内閣府や市からのリアルタイムの情報、関係法、会員が持ち寄った新聞の切り抜き等を使いな

が楽しく勉強しています」

佐藤さんは「虐待をする人も、いじめをする人もそんなつもりがなくても、それを虐待、いじめと感じるのは受け手です。相手の立場になって考え、それぞれ認めあつていくことが大切です」と話しま

◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。

がんばる！公民館

みんなが参加する活動をとおして

(西川北自治公民館)

西川北地区では、自治公民館、高齢者、女性部、子ども育成会、消防団がそれぞれ連携をとりながら活発に公民館活動を行っています。

「鏡とぎ踊り」の継承。地域の厚い信頼を得ている消防団活動など各部会が活発な活動を行っています。



3年かかりで花を植え込み育てた場所



西川北自治公民館長 黒木道博さん

「鏡とぎ踊り」の継承。地域の厚い信頼を得ている消防団活動など各部会が活発な活動を行っています。

今月は、小林市の「出の山公園」を紹介します。

▼豊かな湧水

出の山公園は、霧島連山の湧水郡の一つで、一日あたりの湧水量はおよそ8万立方メートル(毎秒1ト)豊富で水質もよく、古くから農業用水や水道水のほか、養殖漁業に活用されてきました。

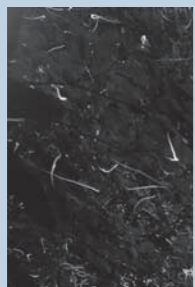
ジオパーク発掘調査隊 その15

▼出の山のホタル

出の山からの湧水には、貝類のシジミやカワニナが多く生息し、それを餌とするホタルの生息に最適な環境があります。



小林市を潤す出の山の湧水



出の山のホタルの乱舞

○小林市総務部総合政策課 23・0456

幻想的な光の世界広がる



幻想的なイルミネーション

12月4日、グリーンパークえびので、冬の風物詩ともいえるイルミネーション点灯式が行われました。来場者のカウントダウンで約10万球のLEDランプが点灯。コーク館を中心とした会場が青や白の幻想的な光に包まれました。このイルミネーションは、平成23年1月10日まで見ることが出来ます。時間は午後5時30分から午後11時までです。イルミネーション最終日には、竹灯籠での光の演出もあります。市民の皆さん、ぜひ、ご覧ください。

春にはたくさんのお花を



代表して感謝状を受け取る、5年2組分田愛美さん

12月7日、「人権の花」運動の感謝状の贈呈式が加久藤小学校で行われました。この運動は、花を育てることで、思いやりの心や命の大切さを感じとってもらう事を目的に、同校では6月から行われています。都城人権擁護委員協議会副会長の原口陽一さんは感謝状を、宮崎地方法務局都城支局長の竹原一郎さんが記念品を贈呈しました。同校の6年2組宮田彩香さんが「花づくりは意外に難しかったです。3月の卒業式までにはたくさんのお花でいっぱいになります」とお礼のあいさつをしました。

市制40周年を記念して



記念焼酎を渡す明石さん

11月25日、明石酒造株式会社長明石秀人さんが市長を訪問。市制40周年を記念して作った焼酎450本を寄贈しました。寄贈にあたり明石さんは「市制40周年を記念して焼酎を作りました。ラベルには市制施行40周年ロゴマークが入っています。市制40周年をPRしていきます」と話しました。それを受け市長は「さまざまな場所で活用させてもらいます」とあいさつしました。この焼酎は、40周年記念式典で各区長さんを通じて各区にも6本寄贈されています。

地区民一体となって

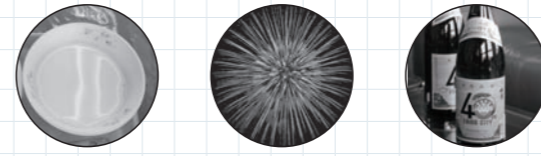


地区民が参加したバケツリレー

11月16日、上大河平自主防災会が、大河平小学校の校庭で、防災資機材を活用した防災(消火)訓練を行いました。この防災訓練は、自主防災組織の技術の向上と意識の向上のため毎年行われているもので、同区民や地元消防団など約70人が参加しました。同区自主防災会の木下幸夫会長は「地区には、自然水利がないので、火災が起きた場合、自主防災組織の初期消火が重要だと考えています。高齢化率も高いので、訓練の積み重ねで防災意識の向上を図れば」と話していました。

まちのわだい

10'12 Ebino City Topics



ふるさとへの恵みに感謝



踊り終えひと段落の参加者 (田の神さあ踊り大会)

11月20日、21日の2日間、えびの市文化センター文化の杜周辺を会場に第24回田の神さあの里産業文化祭が行われました。文化の部では、会場の文化センターに、園児から高齢者までの写真や絵画、手芸品など約2000点の展示が行われました。文化センターの外では、子どもふれあい講座、総合健康相談、木づかい広場(木製イスの製作)や有害鳥獣駆除で捕獲した鹿革製品の展示などが行われ、多くの家族づれでにぎわいました。21日は、田の神さあ踊り大会と仮装コンテストが行われました。

40年前の給食を再現



給食を食べる市民参加者と児童

11月26日、市内小中学校で「なつかしの40年前の給食」が行われました。この取り組みは、市制40周年記念事業の一環で、市の歴史、食の歴史を40年前の学校給食で振り返ることを目的に4回行われます。市民の参加も呼びかけ、4回で約120人の市民が子どもたちと一緒に給食を食べました。この日の献立は「コッペパン、脱脂粉乳、スパゲッティナポリタン、キウイフルーツ」でした。給食を食べた児童は「脱脂粉乳は少し抵抗がありましたがおいしかったです」と話していました。

がんばろう花火大会



澄んだ冬空に打ち上がる花火

11月27日、「がんばろうえびの花火大会」が川内川町河川敷を会場に行われました。寒空の下、多くの見物客でにぎわいました。例年7月に行われる京町温泉花火大会は口蹄疫の影響で中止となりました。この花火大会は口蹄疫復興イベントとして、市の補助を受け行われたものです。主催の口蹄疫復興実行委員会では「がんばろう!えびの」をキャッチフレーズに、市民一丸となって、将来、私たちが心から誇ることのできるまちづくりのきっかけにしよう、この花火大会を計画しました。

information

お知らせ コーナー

農業委員会委員選挙人名簿の登録をお願いします

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在の状況を有権者が申請し、農業委員会での審査を経て、選挙管理委員会で作成します。

平成23年度は、農業委員会委員選挙が行われる年です。選挙時は、選挙人名簿に登録しないと投票ができません。

申請書は農業委員会の管理する農家台帳に登録されている世帯主あてに12月中旬に郵送されますので、選挙人名簿登録を申請される方は、平成23年1月11日(火)(※提出期限厳守)までに、申請書を同封の封筒に入れて下記のいずれかの方法で提出してください。

①区長または分区長へ提出
②申請者が直接、農業委員会事務局または最寄りの出張所へ提出

③申請者による郵送
※80円切手を必ずはり付けてください。

【注意】申請されても登録条件を満たされない方は、登録されません。

☎ 閩市農業委員会事務局
内線 251・252

医療関係従事者の皆さまへ お願い

全ての医師・歯科医師・薬剤師の方または業務に従事している保健師・助産師・看護師・准

看護師・歯科衛生士・歯科技工士の方は、2年に1度、12月31日現在における氏名や住所その他事項を届けることが関係法規により義務付けられています。

今年度は届出の年です。所定の届出票に記入し、住所地または従業地の保健所に提出してください。

【医師・歯科医師・薬剤師の方】
・就労していない人も届け出が必要です。

【保健師・助産師・看護師・准看護師および歯科衛生士・歯科技工士の方】

・就労している人のみ届け出が必要です。

【届出期間】
平成23年1月4日(火)～1月17日(月)

※届出票がない場合には、最寄りの保健所にお問い合わせください。

※詳しいことについては、下記までお問い合わせください

☎ 閩小林保健所
☎ 23 - 3118
☎ 閩県医療業務課
☎ 0985 - 26 - 7055

あなたの飼っている鳥は大丈夫ですか

鳥根県において高病原性鳥インフルエンザが発生しました。

高病原性鳥インフルエンザの発生を防止するために、以下の対策をお願い致します。

○高病原性鳥インフルエンザ防止対策

①飼っている鳥を野鳥と接触させない。

・エサ箱、給水器を鳥小屋内に設置

・鳥小屋の周り等に防鳥ネットを設置

②野生動物(ネズミ、イタチ類

等)が、鳥小屋に入れないようにする。

③給水用の水は原則、水道水とし、池・湖の水等を利用する場合は殺菌消毒する。

④鳥小屋の出入り口に踏込み消毒槽を設置する。

○高病原性鳥インフルエンザの症状

・死亡率の上昇(続けて死亡する)

・元気消失、神経症状、顔・とさか・足の腫れおよび皮下出血

・呼吸器症状

・消化器症状(下痢、食欲減退等)

※異常に気づいたら、直ちに下記までご連絡ください。

☎ 閩市畜産農林課畜産振興室
内線 222

☎ 閩都城家畜保健衛生所
☎ 0986 - 62 - 5151

☎ 閩えびの市農業協同組合畜産課
☎ 33 - 5747

パンフレットを作成 男女共同参画推進条例

「えびの市男女共同参画推進条例」のパンフレットは、本庁・各出張所・文化センター・図書館・各地区公民館に置いてありますので、ご覧ください。

☎ 閩企画課振興係
内線 325

「にせ税理士」にご注意を

所得税、消費税、地方消費税の確定申告時期になりました。

理士の資格のない人(いわゆる「にせ税理士」)が、税務代理や税務書類の作成、税務相談をすることは、税理士法で固く禁じられています。

また、「にせ税理士」は、法律に違反するだけでなく、税務署からの問い合わせや調査を受けることになっても、あなた

に代わって答えることができないなど、結果的にあなた自身が大きな被害を受けることになります。十分にご注意ください。

詳しいことは、最寄りの税務署までお尋ねください。

☎ 閩小林税務署
☎ 23 - 3126

受診しましょう。肺がんCT検診

CTを用いた「肺がんCT検診」を実施します。受診を希望される方は市健康保険課市民健康係まで申し込みください。

【対象者】

本年度内(平成23年3月31日まで)に、40歳以上の市民(ただし、平成22年4月以降に肺がんCT検診を受診していない方)

【実施日】
平成23年1月27日(木)

【実施場所】
えびの市保健センター

【時間】午前9時～
※市健康保険課市民健康係が指

定した時間に来所してください。詳細については、申込者に個別に別途通知します。

【料金】2,400円

【申込締切日】
平成23年1月7日(金)

※定員になり次第締め切ります。

☎ 閩市健康保険課市民健康係
内線 284・275

ご利用ください。教育資金融資制度

市では、九州労働金庫(ろうきん)と提携して教育資金の融資を行っています。これは、子どもの教育を促し、市民の生活安定と福祉の増進に役立てることを目的としています。

【利用できる方】

・市内に居住している方で、子どもが高校・専門学校・短大・大学などへの入学が決定した方または在学している方

・市税などを滞納していない方

※融資の決定については、九州労働金庫の審査があります。

【融資金額】200万円以内

【年利】1.8%(保証料別)

☎ 閩市学校教育課
内線 412

☎ 閩九州労働金庫小林支店
☎ 23 - 1000

相談してみませんか。 こころの健康電話相談

宮崎県臨床心理士会では、こころの健康電話相談を下記の日程で行います。

家庭のこと、学校のこと、職場のこと…誰に相談したらいいのか…ひとりで悩んでいませんか。

経験豊富な臨床心理士が相談に応じます。相談は無料です。

【相談日】
平成23年1月30日(日)

※1日限り

【相談時間】
午前9時～午後5時

【相談電話】
☎ 080 - 3908 - 3401
☎ 080 - 3909 - 3402

119 だより



インフルエンザに注意

毎年、流行期の12月から3月にかけては多くの方がインフルエンザにかかっています。

インフルエンザとかぜは、原因となるウイルスの種類が異なり、通常のかぜはのどや鼻に症状が現れるのに対し、インフルエンザは急に38～40度の高熱が出るのが特徴です。

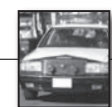
早めに予防接種を受け、うがい、手洗い、十分な栄養を取り予防を徹底しましょう。

また、師走に入り街中が日々慌ただしくなりました。冬將軍の到来で暖房器具の火気を取り扱う機会も多くなります。「つい、うっかり」で我が家から火災を出さないように、火の取り扱いには十分気をつけてください。

11月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	5件
	救急	72件	年計	650件

■えびの消防署 ☎ 33 - 6119

110 だより



根絶しよう、飲酒運転

県内では、11月末で47件で48人の人が交通死亡事故で亡くなり、その内5人が飲酒運転絡みの事故で亡くなっています。

死亡事故以外でも、昼夜を問わず飲酒運転の事故が発生しています。年末、年始は特に飲酒する機会が多い時期です。次のことに留意し、飲酒運転の根絶に努めましょう。

○「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底しましょう。

○「ハンドルキーパー」を決め、飲まない人が仲間を安全に自宅まで送りましょう。

○朝、出かける際には、二日酔いでないか確認しましょう。

11月の交通事故 発生状況	人身	13件	年計	113件
	物件	25件	年計	276件

■えびの警察署 ☎ 33 - 0110

心の一首一句

短歌

拉致帰世国を揺るがす大合掌

北の国への声は届かず

栗下区 長谷敏通

十四才の少女を初め北の国への拉致が起きて未だ全面解決せず三十三
年が経ち、判っているだけでも二十件余りあるという。
今アジア圏内諸問題が勃発している。拉致問題にしても被害者家族を
始め日本国民の願望である。狭い日本がより狭くなって行く様な気が
する。今一度、命の尊さ、平和を見直す時だと思ふ。(評 竹下妙子)

俳句

目の前のことに追はれて冬至風呂

中島区 川原伊津子

今年も残り少なくなっていました。
出会いや別れ、いろいろな事があったという間に過ぎていきました。
一年の過ぎる早さにちよつとたじろいでおります。(自註)

詩

「久しぶり 矢岳高原」

南昌明司区 西窪時信

吉田温泉の 湯けむり くぐり

久しぶり 矢岳高原

南に そびえる 霧島は

昔の ままに 美しく

えびの の町も 静かに 霧^もっている

ご免と 手折った 萩の 一枝

黒髪に 差し 「かわいい」と言った

ここに 来れば 遠い日に 帰れる

そして あの人の 笑顔に 逢える

あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

(俳句) 阿野文雄さん ☎ 0984 - 37 - 1653

(詩) ポエム同好会 (市田寛幸さん) ☎ 0984 - 37 - 2528 まで。

ありますか、好きだと言える一冊が。

おすすめの 一冊



『恐竜はなぜ鳥に進化したのか』

ピーター・D・ワード / 著
(株式会社文藝春秋)

本書の原題「Out of Thin Air」とは、直訳すると「薄い大気の中から〔進化した〕」というような意味です。

大気の酸素濃度の変化が地球上の生物の絶滅や進化にいかんに影響を及ぼし、なぜ、かつて恐竜が存在し、今、鳥類が存在するのかの理由を理解できる本です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

Editor's

◎編集後記

市制40周年記念式典で写真を撮る難しさを痛感しました。文化センターホールなど、少し暗いところでの写真撮影は本当に難しかったです。係長にアドバイスをもらいながらも、これといった写真を撮ることができませんでした。もっとカメラ、写真の撮り方について勉強しなくては・・・。

今年もあとわずかです。4月から広報を作るようになり、9か月が過ぎました。あつという間の9か月でした。来年も頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。(川野)

◎えびの市の人口

男性 / 10,039人 (-5人) 転入 / 52人

女性 / 11,398人 (-10人) 転出 / 47人

合計 / 21,437人 (-15人) 出生 / 11人

◎えびの市の世帯数

9,183世帯 (-3世帯) 死亡 / 31人

(平成22年12月1日現在)

今月の納税

固定資産税 第3期
国民健康保険税 第6期
後期高齢者医療保険料 第6期
介護保険料 第5期
12月27日までに納めましょう。

いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

寒さに負けない食生活を

■後藤栄養士 (健康保険課)

空気が乾燥してくるこれからの季節は、風邪やインフルエンザなどが流行しやすくなります。うがいや手洗いなどの予防対策を徹底するとともに、日ごろから免疫力や抵抗力をアップさせ、ウイルスを寄せつけない丈夫な体づくりを心がけなければなりません。

そのために重要なのは1日3食、栄養バランスのよい食事をしっかり食べることです。

特に、風邪の予防に欠かせないのがたんぱく質、ビタミンA、ビタミンCです。

たんぱく質は、体を温め寒さに対する抵抗力を高めるために必要です。また、病気に対する抵抗力や治癒力も高める働きがあります。

ビタミンAは、のどや鼻の粘膜を丈夫にし、風邪をひきにくくします。

ビタミンCは、免疫力を高め、風邪を予防し回復を早めてくれます。寒い季節はビタミンC

の消耗も激しくなるのでしっかり補い、寒さに対する抵抗力をつけましょう。

旬を迎えた野菜は、最もおいしく、含まれる栄養価も時期はずれのものと比べるとぐっと高くなっていますので、冬野菜たっぷりの食事がおすすめです。

これらの食品を毎日の食事で積極的にとるように心がけましょう。

また、風邪のひきははじめには、体を温めることが第一です。ショウガやニンニク、ネギなどの香味野菜には発汗作用や解熱効果、体をぽかぽか温めてくれる作用がありますのでこれらをたっぷり使用したスープ、寄せ鍋などを取り入れてみてはいかがでしょうか?

これからまだまだ寒くなりますので、しっかり食べて風邪に負けない丈夫な体をつくりましょう。

男女共同参画だより

～まずは、「聞く姿勢」から～

えびの市商工会青年部長の豊田寧仁です。

私が思う男女共同参画とは、老若男女問わずお互いの意見や思いを受け入れる事から始まるものだと思います。

人はそれぞれ個性があり、考え方や性格など全く違う反面、話を最後まで聞いてみれば共感できたり、共通の意識が持てたりと少なからず皆さんにも経験があるのではないのでしょうか。そこに、男女の垣根はありません。

私は、微力ながら地域の活性につながる事を仲間と一緒に取り組んでいます。残念ながら、その場には、女性の方はほとんどいません。

個人的に私は、女性だけの意見や構想を男性が実現に向けてサポートするといった方法や、女性ならではの柔軟な感性をまちの活性化に結びつけた方が、より

活気が出る様な気がします。

そのためには、まず「聞く姿勢」ができているかどうか、男女共同参画においてもまちづくりにおいても一番大事な共通の課題ではないでしょうか。

そこから、相手の意見を尊重し、お互いを励まし、結果的には相手を思いやる気持ちが持てると思います。

そして、私たちの姿を子どもたちに示し、今よりもみんな(男女)で、共に楽しく町を元気にするために、協力し合える環境になればと思います。



えびの市商工会 青年部部長 豊田寧仁

ふるさと散歩

Furusato-sanpo

146

上江熊野神社



上江字村脇にある熊野神社

熊野神社は、有史以前からの自然信仰の聖地であった熊野（和歌山県）に成立した熊野三山（熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社）の祭神を勧請した神社のことです。三社を合わせて「熊野三所権現社」と呼ばれています。

熊野神社の数は、全国で三千社余にもなるといわれています。熊野三所権現社の修験者が日向、薩摩、大隅を巡り熊野神の信仰を広めました。

市内には、熊野神社が三か所あります。その一つが、上江字村脇の熊野神社です。由緒創建は不詳です。現在は、氏神として地区民から崇められています。

ご神体は、銅鏡（銅鏡菊花双雀鏡、室町時代作）、懸仏二面は、阿弥陀三尊像で金銅製。円形の懸仏光背も金銅板金製です。

また、境内には石碑が二基あります。

一つの石碑は、「奉一仏將軍地蔵菩薩造立供養」「寛政十三歳西三月」（一八〇一年）、「前藤元丹波塔之前正立」「施主藤元正右衛門」と記されています。

もう一つは、「奉御祈禱熊野拾式社大権現」「延享二年乙丑（一七四五年）十一月吉祥日」と記されています。二基とも石碑としては古いものです。

神殿は、室町様式を残しているといわれていますが、だれが建てたのかその由緒は謎です。

神社も幾度か改修され、瓦屋根になったのは昭和の初めだといわれています。

昭和六一年五月中旬に改築され、現在の神社となっています。

例祭日は、年の瀬の一二月十五日です。この日は、神社で大切に保管されている銅鏡が参拜者に一般公開される唯一の機会です。

「昔は、例祭日に『日の数だけ』と言って小さいもちを三百六十五個、自家菜園でとれた野菜・赤飯を供え、盛大な祭りがありました。祭りが終わるとソバをよく食べた記憶がある」と古老の話です。

（文／市歴史民俗資料館）